



株式会社タナ力  
(西伯郡南部町能竹地内)

採石計画認可申請概要

令和6年12月13日  
米子県土整備局

採石場の所在地 西伯郡南部町能竹斑ヶ峠322番地 外11筆

申請者氏名 株式会社 タナカ

代表取締役 田中 善照

1. 採石場の区域	採石場の面積	53,893 m <sup>2</sup>
	掘削区域の面積	24,782 m <sup>2</sup>
	最終高低差	20.8 m
	境界の明示方法	境界杭を設置し明示する。
	区域を明示する図面等	別添のとおり。

2. 採取をする岩石の種類及び数量	種類	風化花崗岩	数量	74,894 m <sup>3</sup> (112,341 トン)
-------------------	----	-------	----	---------------------------------------

3. 採取の期間	認可の日から5年間
----------	-----------

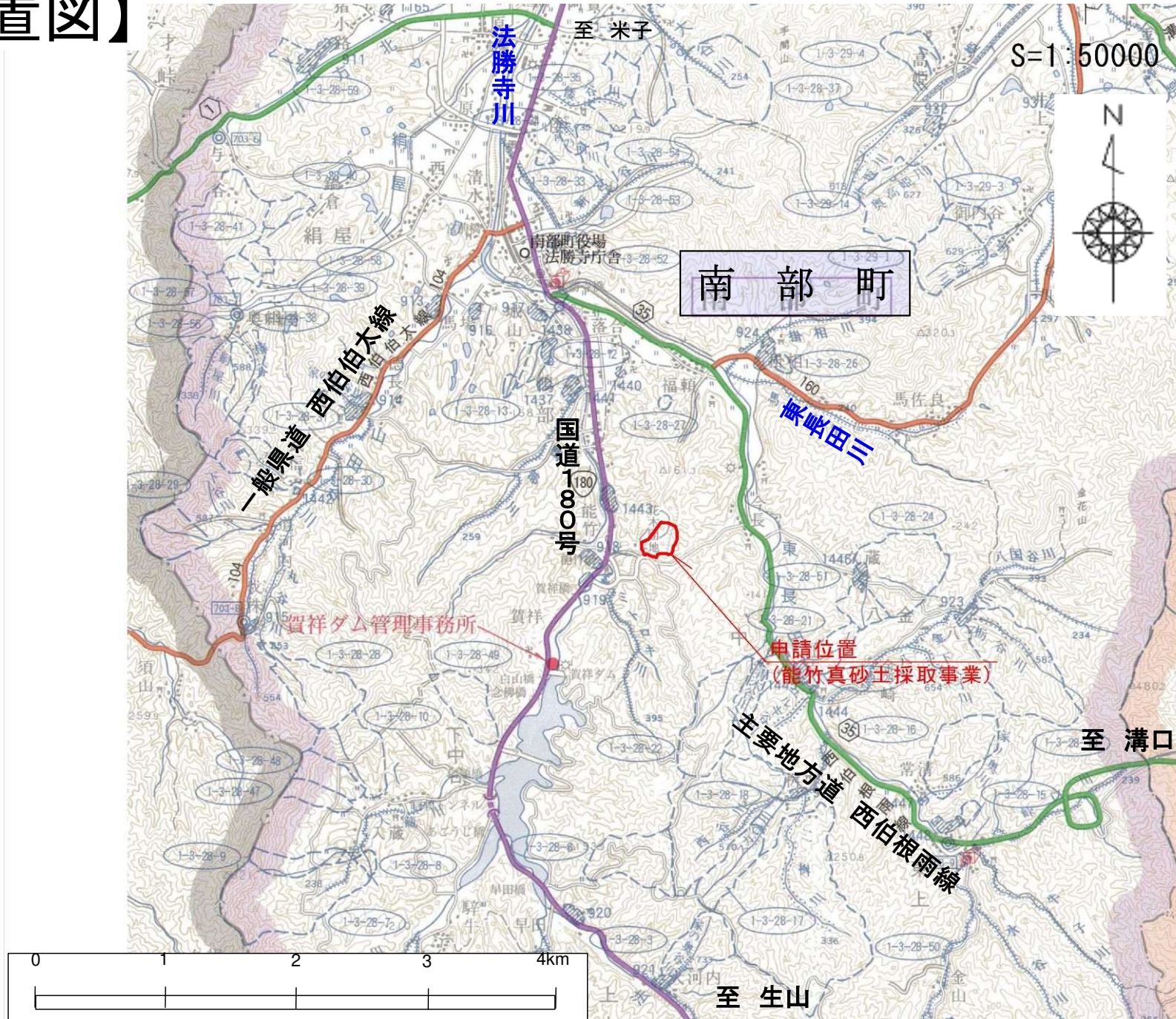
4. 採石業務従事者数	2人(うち業務管理者の資格を有する者 1人)
-------------	------------------------

5. 岩石の賦存の状況	賦存の状況	山地周辺に下に風化花崗岩が賦存している。
	確認方法	現地のり面より確認。

6. 採取岩石の用途	盛土用材
------------	------

7. 従前認可期間における採石法と採石条例における処分の状況	なし
--------------------------------	----

# 【位置図】



# 【航空写真】





# 【現況写真撮影見取り図・撮影方向】



# 【現況写真】



写真②



写真④



写真①



写真③

# 【現況写真】



写真⑥



写真⑧



写真⑤



写真⑦



# 【現況写真】



写真10



写真12



写真9



写真11

# 【現況写真】



写真14



写真15



写真16



写真17

# 【現況写真】



写真⑧



写真⑩

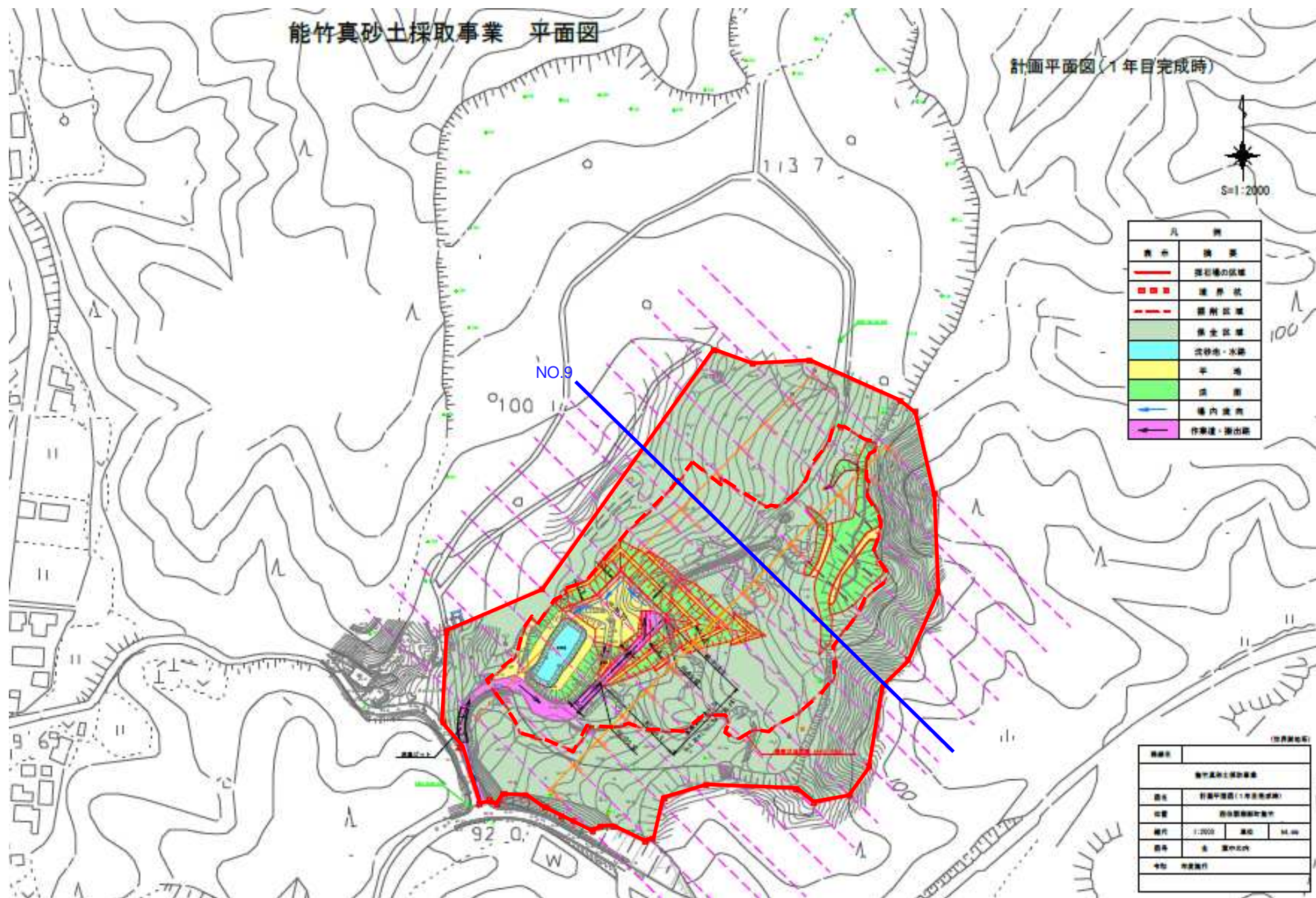


写真⑪

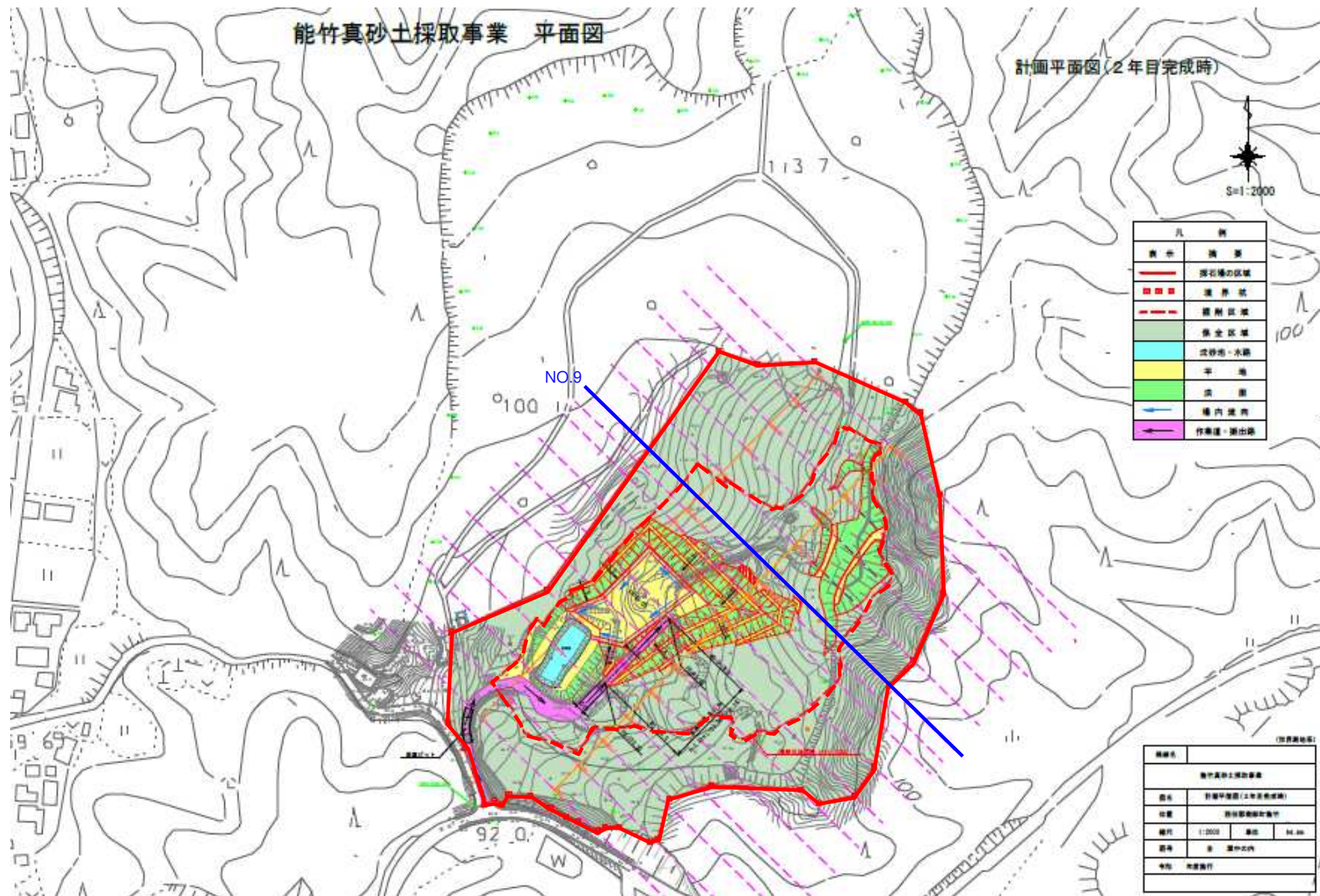


写真⑫

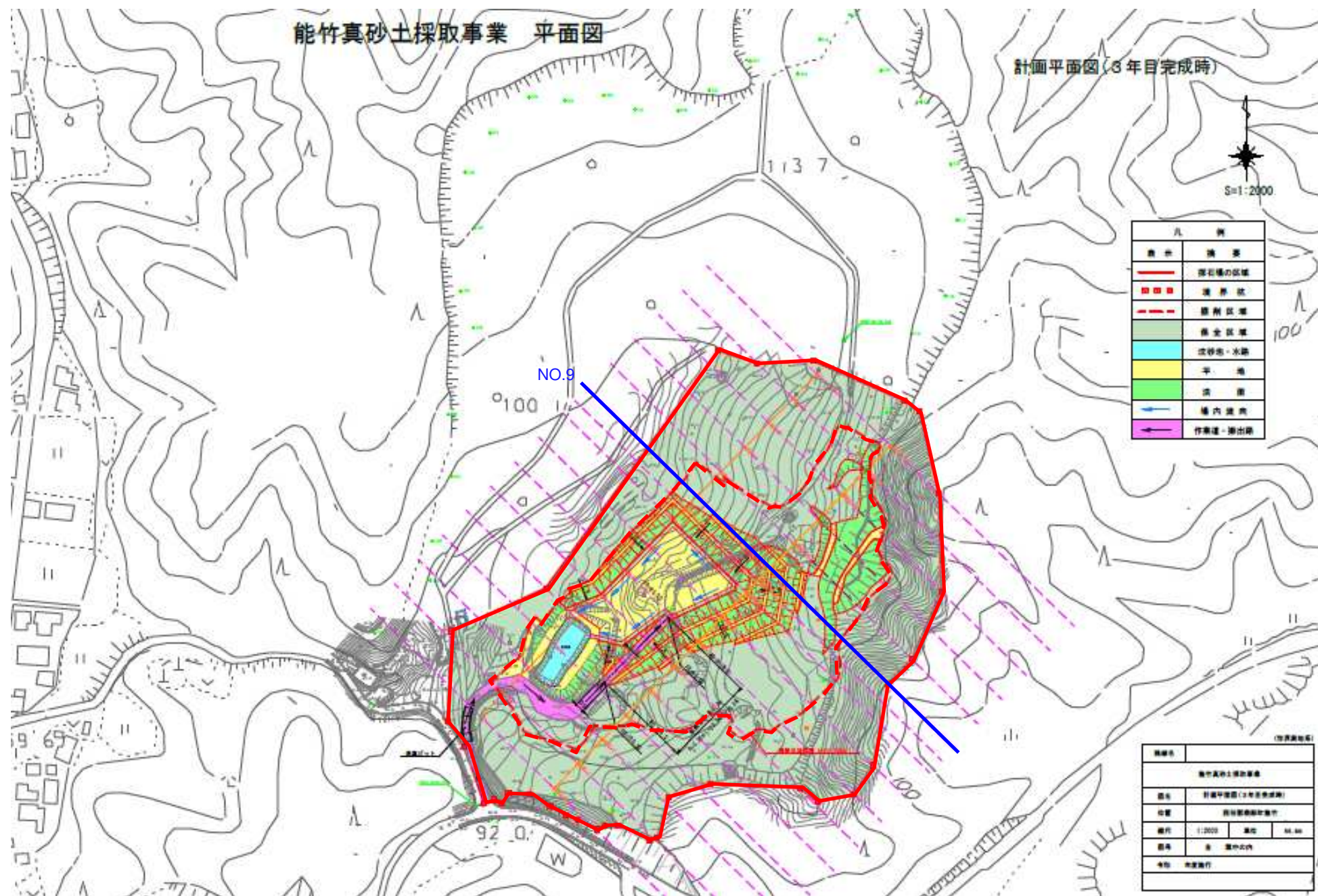
# 【採取施工計画(掘削1年目)】



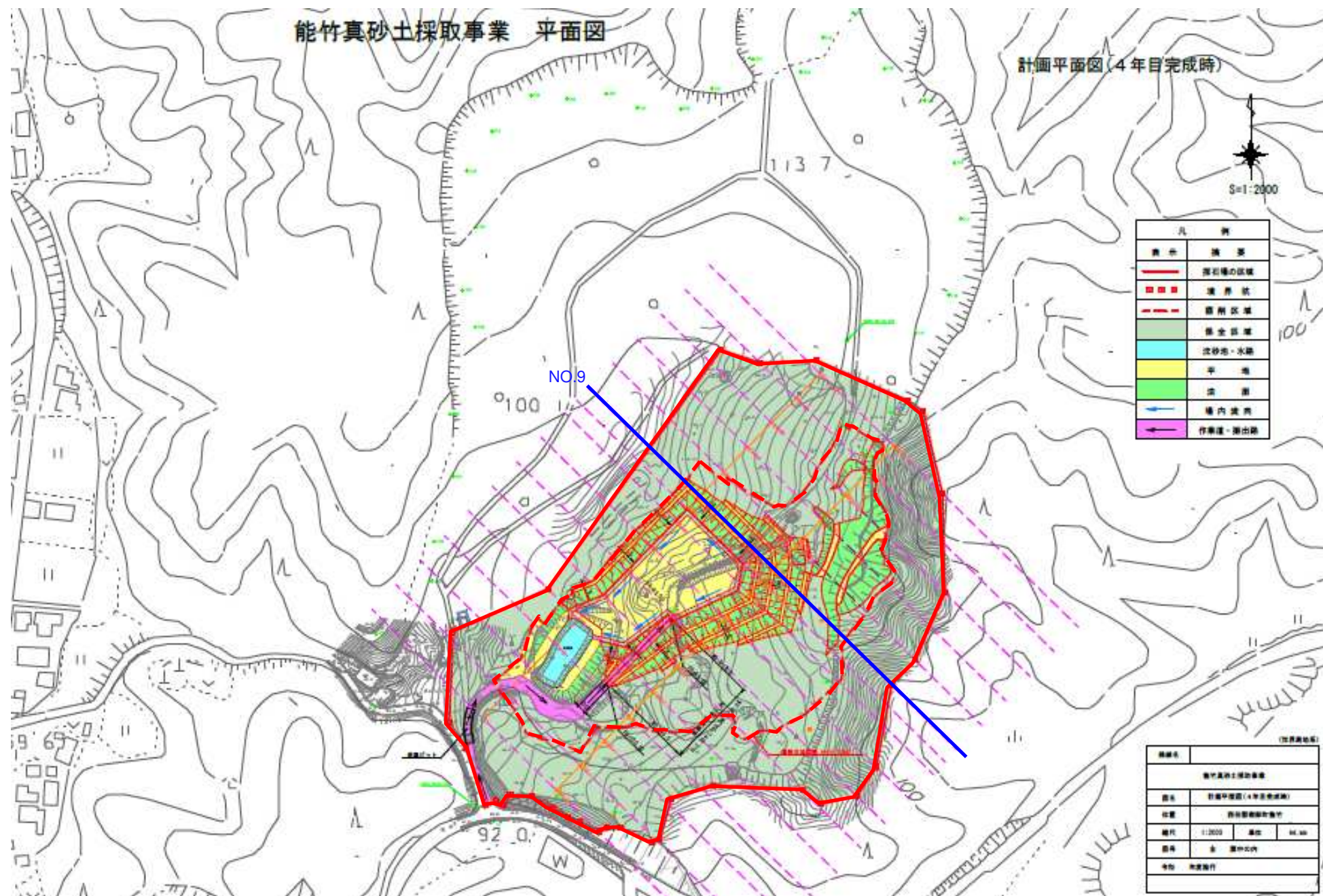
# 【採取施工計画(掘削2年目)】



# 【採取施工計画(掘削3年目)】



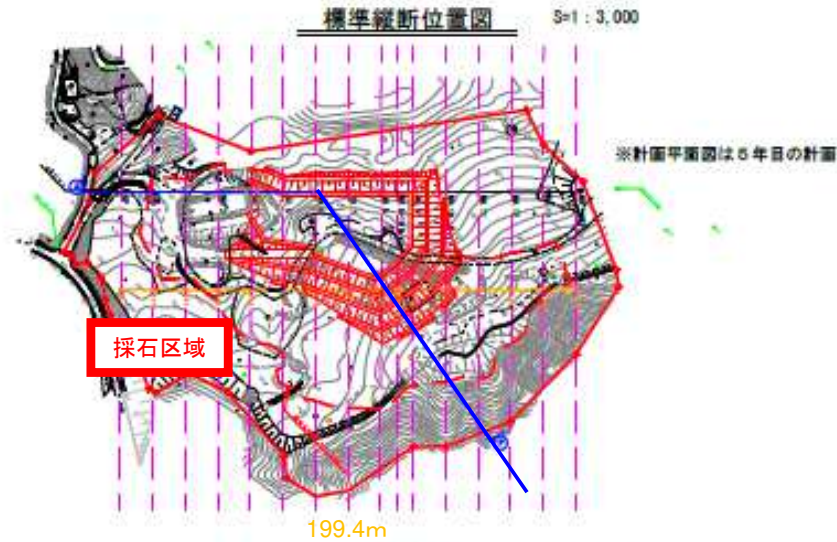
# 【採取施工計画(掘削4年目)】



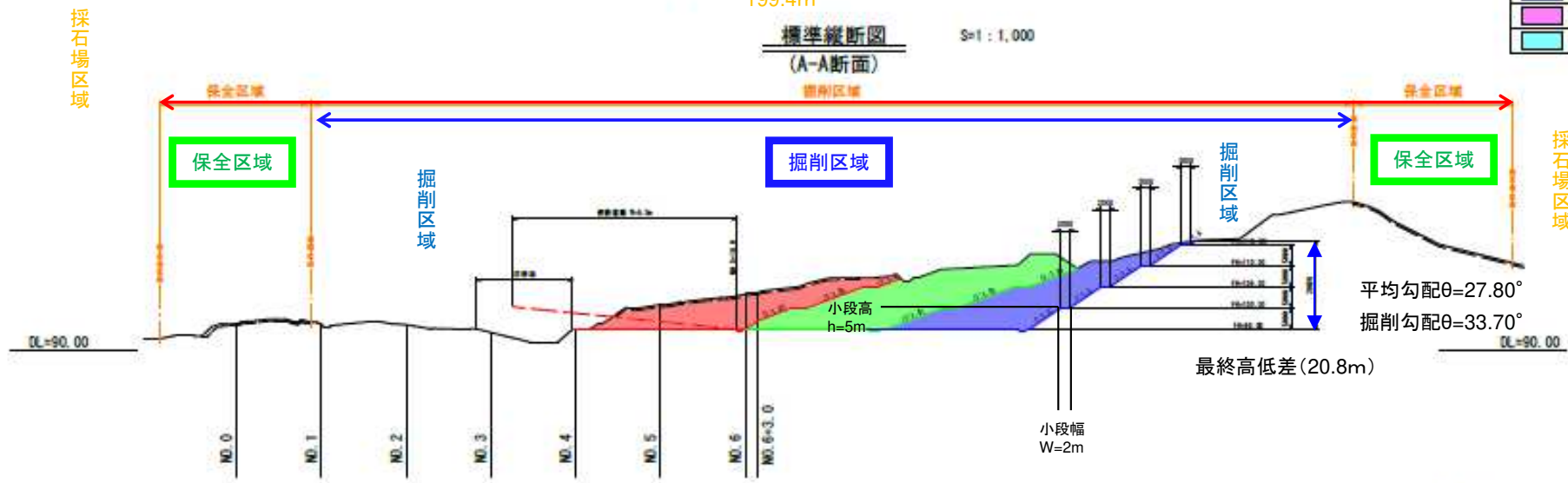




# 【計画標準断面図】



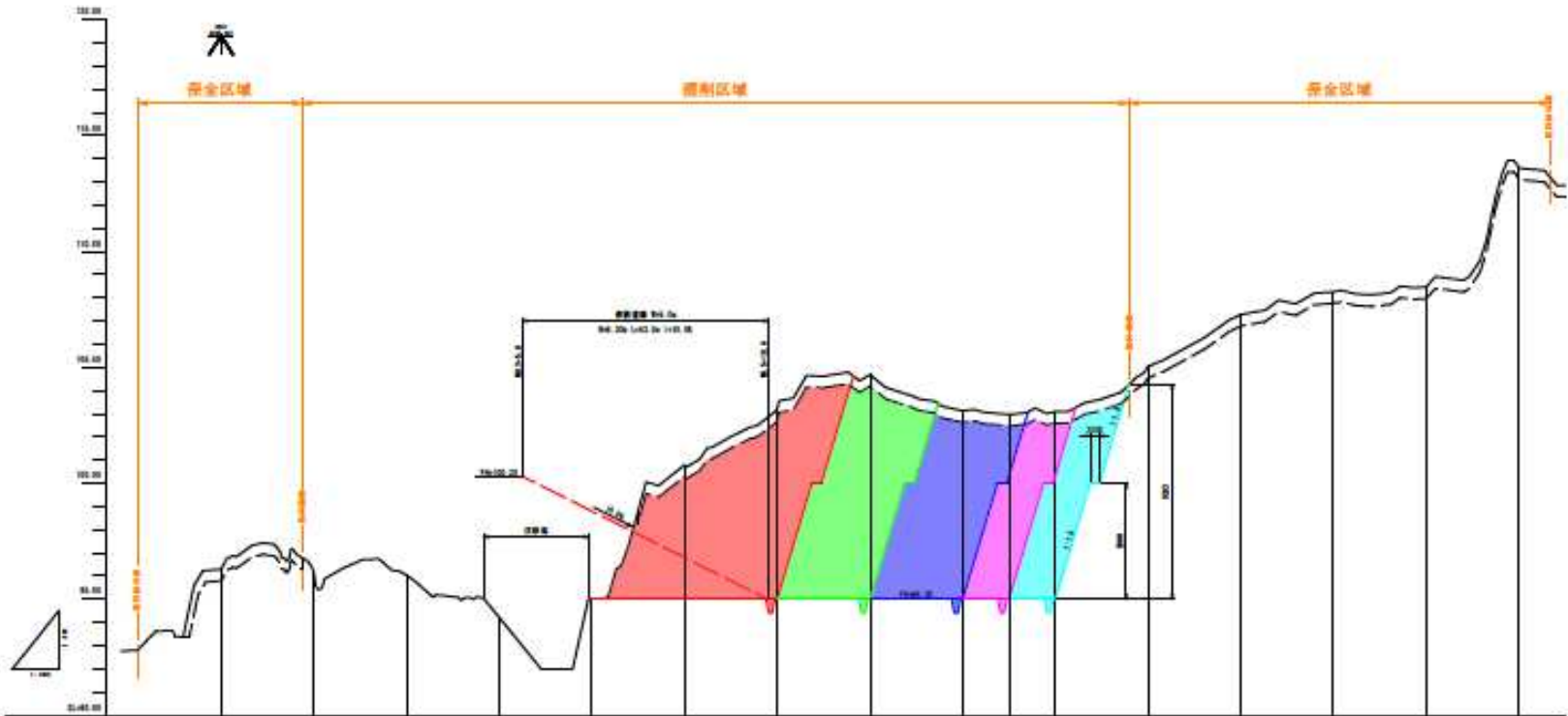
凡 例	
表 示	名 称
	1年目採取
	2年目採取
	3年目採取
	4年目採取
	5年目採取



(図面縮尺)

図名	計画標準断面図		
図号	計画標準断面図 (No.01)		
図種	計画標準断面図		
発行	図尺	単位	1/100
図名	計画標準断面図		
発行	計画標準断面図		

# 【計画縦断図】



凡 例	
表示	名称
[Red Box]	1年区画取
[Green Box]	2年区画取
[Blue Box]	3年区画取
[Magenta Box]	4年区画取
[Cyan Box]	5年区画取

地 区	町 界																	
	界 土																	
	切 土																	
	計 画 高																	
地 質 等	地 質 等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	透 水 係 数	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
	凍 結 係 数	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
	凍 結 深 度	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
	凍 結 日 数	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
計 画 高	計 画 高																	
	計 画 高																	
計 画 高	計 画 高																	
	計 画 高																	

測量中心(NO)縦断図  
(仮断面図)

測量員			
測量員の氏名			
図名	計画縦断図 (No.1)		
図号	計画縦断図		
図尺	縦尺	横尺	M, 1:100
備考	測量中心		
その他	年度進行		







# 【排水系統図(3年目)】

能竹真砂土採取事業

排水系統図(3年目計画)

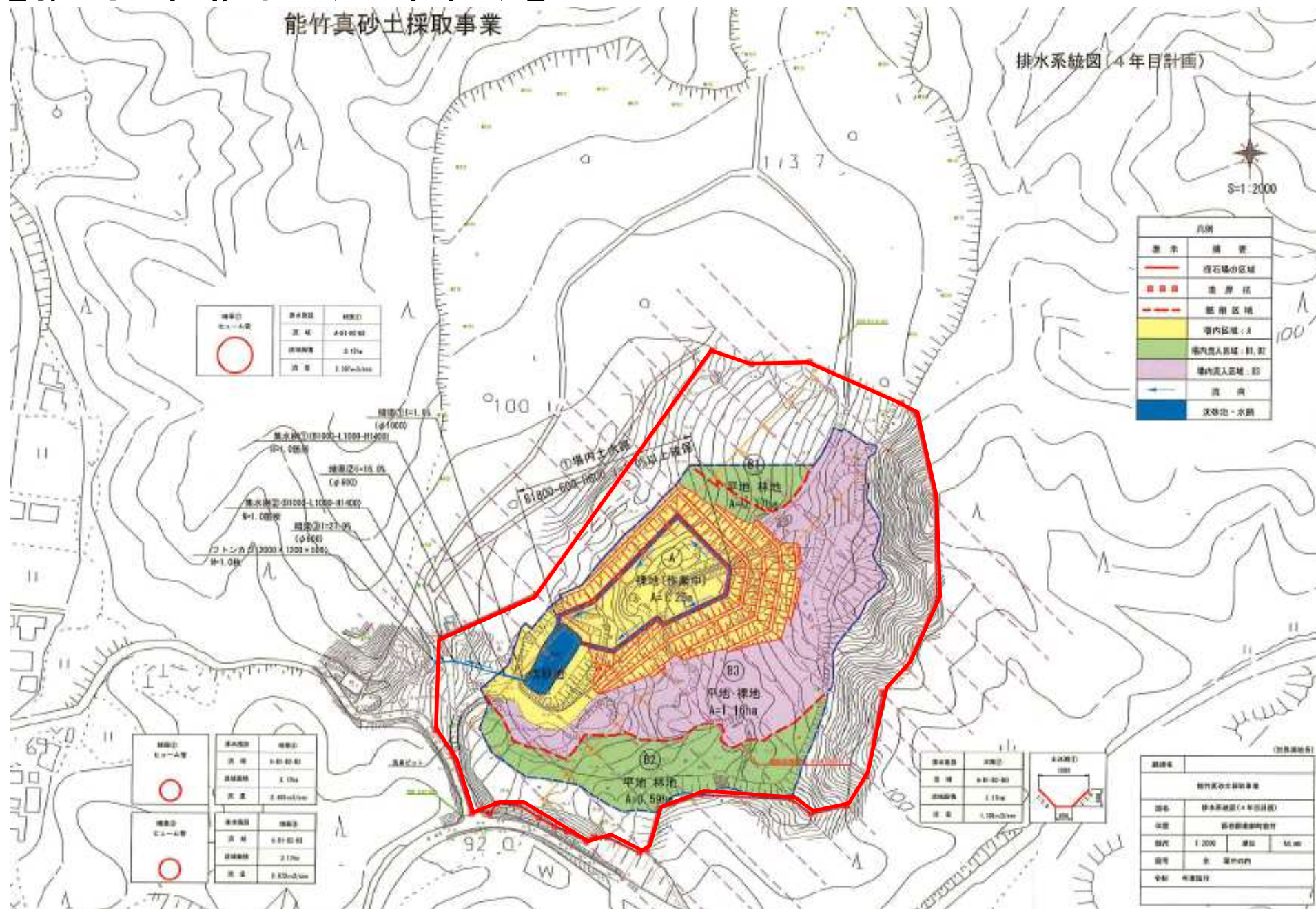
S=1:2000



# 【排水系統図(4年目)】

能竹真砂土採取事業

排水系統図(4年目計画)



管径 φ1000	管長 2.1km	材料 FRP
管径 φ1000	管長 1.1km	材料 FRP

埋設深さ=1.0m  
埋設深さ=1.0m  
埋設深さ=1.0m  
埋設深さ=1.0m  
埋設深さ=1.0m  
埋設深さ=1.0m

管径 φ1000	管長 2.1km	材料 FRP
管径 φ1000	管長 1.1km	材料 FRP

管径 φ1000	管長 2.1km	材料 FRP
管径 φ1000	管長 1.1km	材料 FRP

凡例	
赤い線	境界線
赤い点線	埋石積の区域
赤い点線	境界線
赤い点線	掘削区域
黄色	場内区域: A
緑色	場内区域: B
紫色	場内区域: C
青い矢印	排水
青い塗り	沈砂池・水門

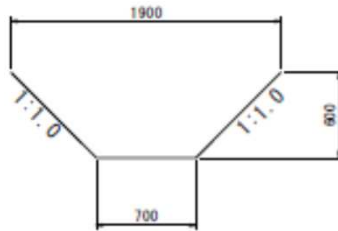
図名	能竹真砂土採取事業	
内容	排水系統図(4年目計画)	
位置	能竹真砂土採取事業地	
縮尺	1/2000	単位: M, m
発行	全 能竹真砂土採取事業	
作成	能竹真砂土採取事業	



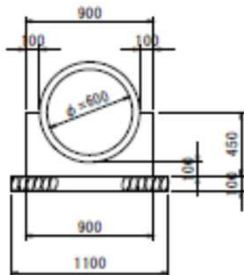


# 【排水施設構造図①】

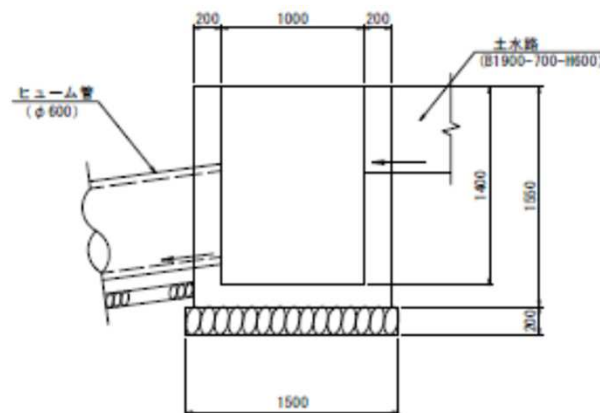
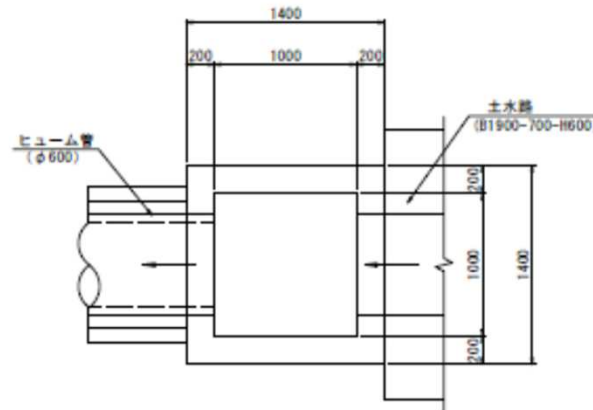
I. 場内水路構造図  
(土水路)



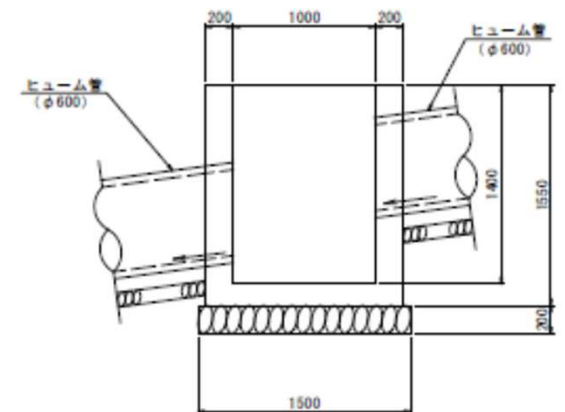
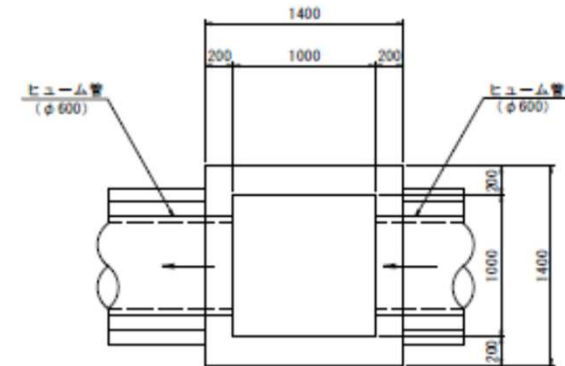
II. 暗渠①②構造図  
(ヒューム管φ600)



III. 集水樹①構造図  
(現場打ち集水樹)

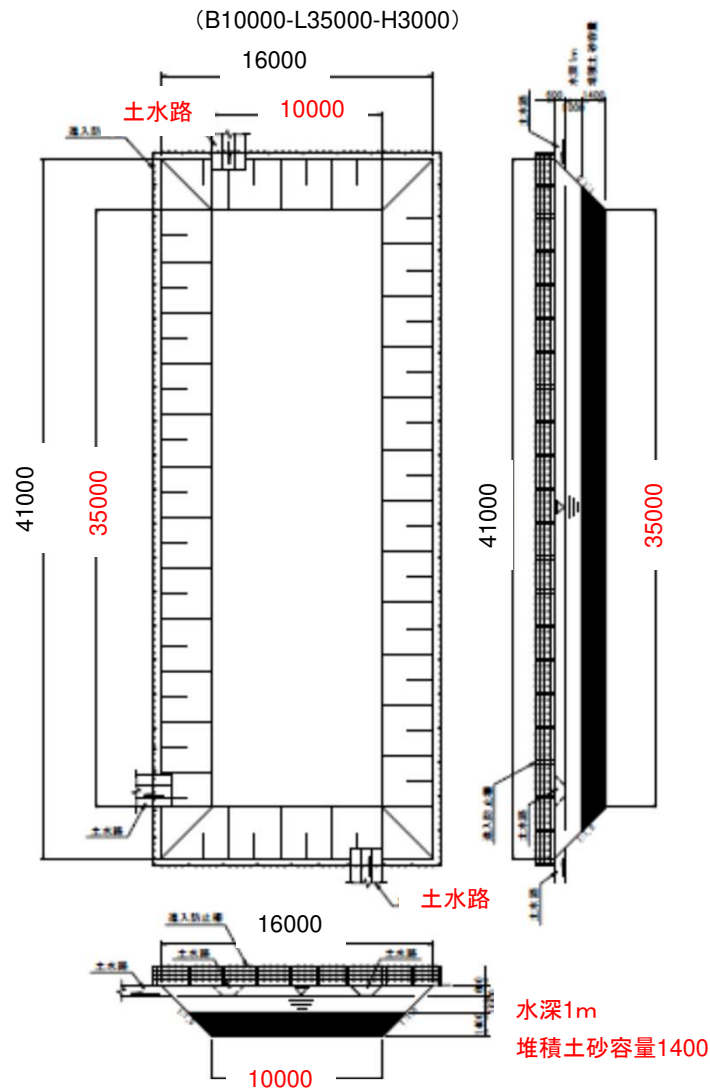


IV. 集水樹②構造図  
(現場打ち集水樹)

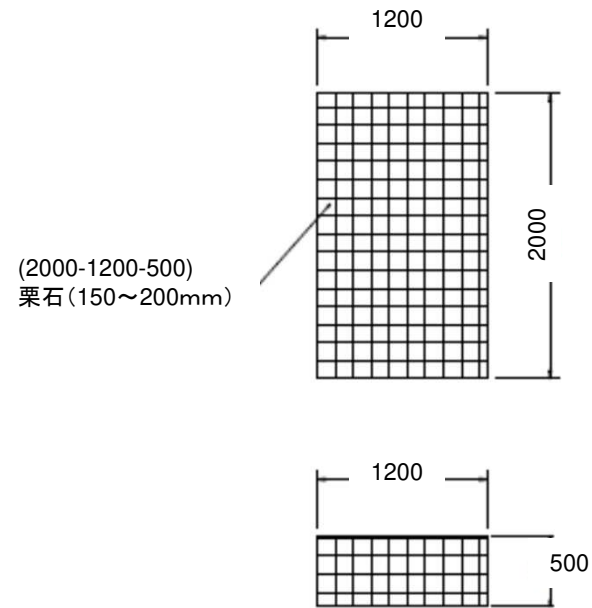


# 【排水施設構造図②】

V. 沈砂池構造図



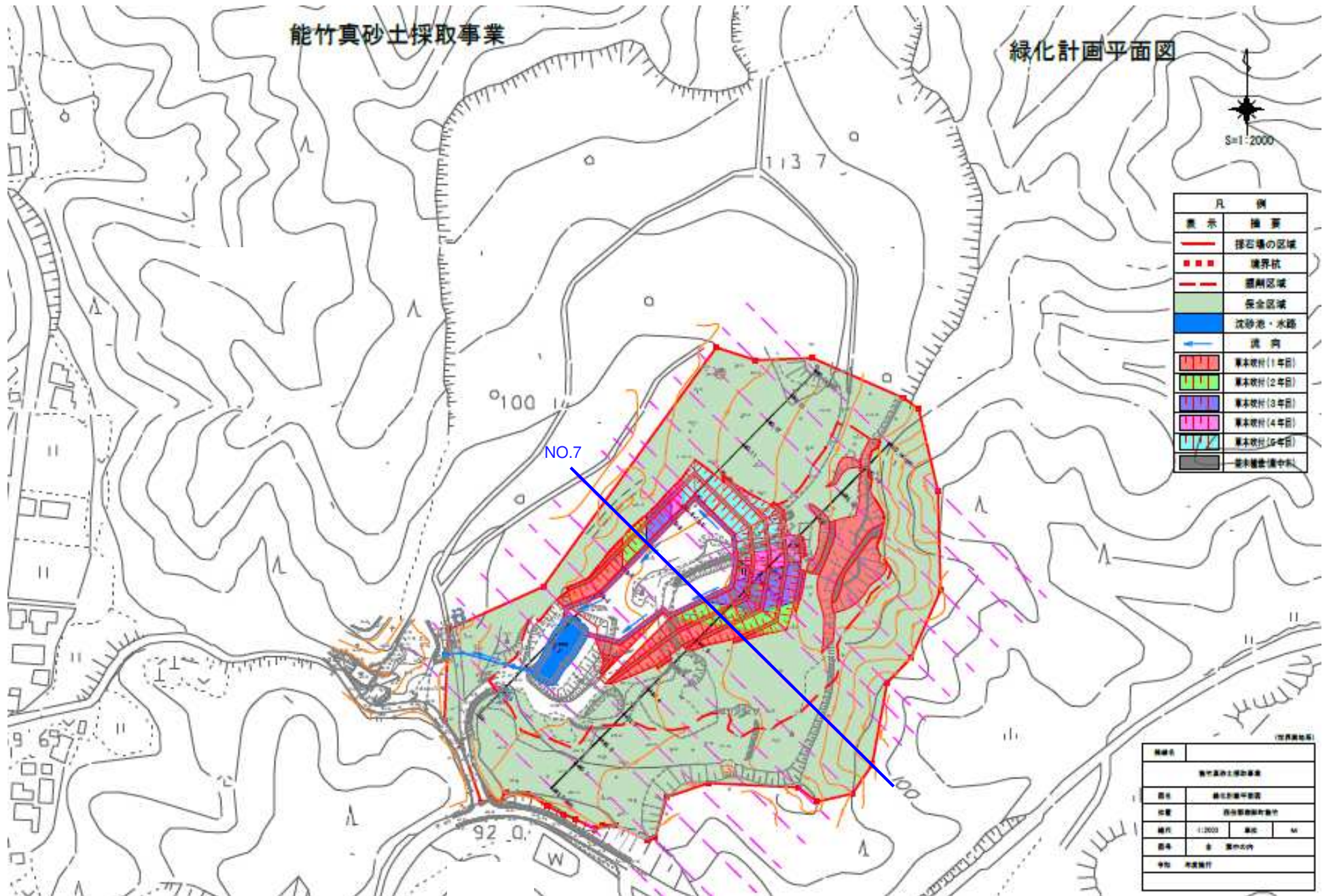
VI. フトンカゴ構造図



# 【現況周辺植生図及び写真】



# 【緑化年次計画図】



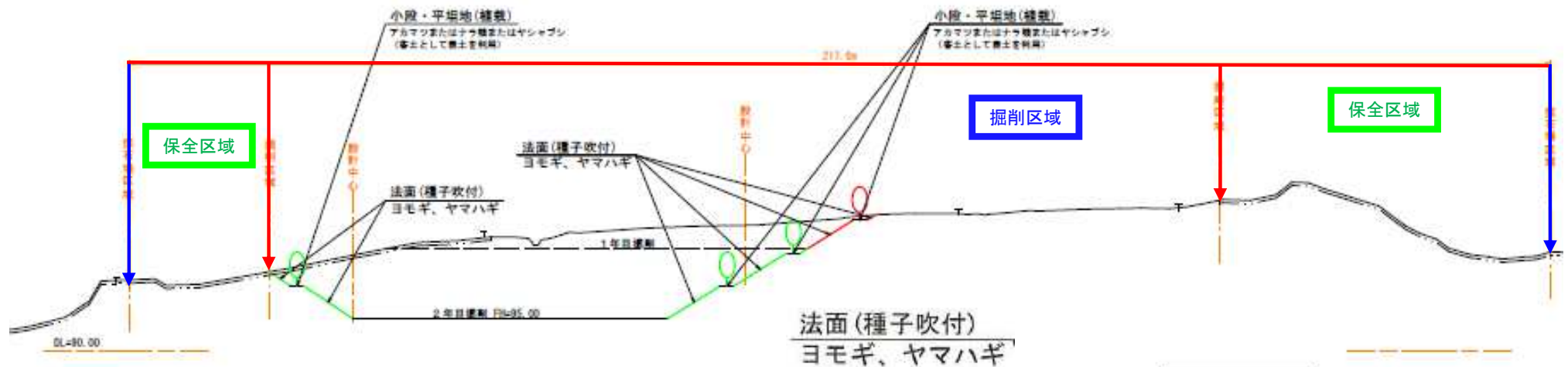
# 【緑化計画断面図】

緑化計画標準横断面図

NO. 7 S=1:600

## 小段・平坦地(植栽)

アカマツまたはナラ類またはヤシャブシ  
(客土として表土を利用)



凡 例	
表示	名称
<span style="color: red;">—</span>	草床吹付(1年目)
<span style="color: green;">—</span>	草床吹付(2年目)
<span style="color: blue;">—</span>	草床吹付(3年目)
<span style="color: purple;">—</span>	草床吹付(4年目)
<span style="color: cyan;">—</span>	草床吹付(5年目)
<span style="color: red;">○</span>	高中木植栽

# 【国土地理院地形図】

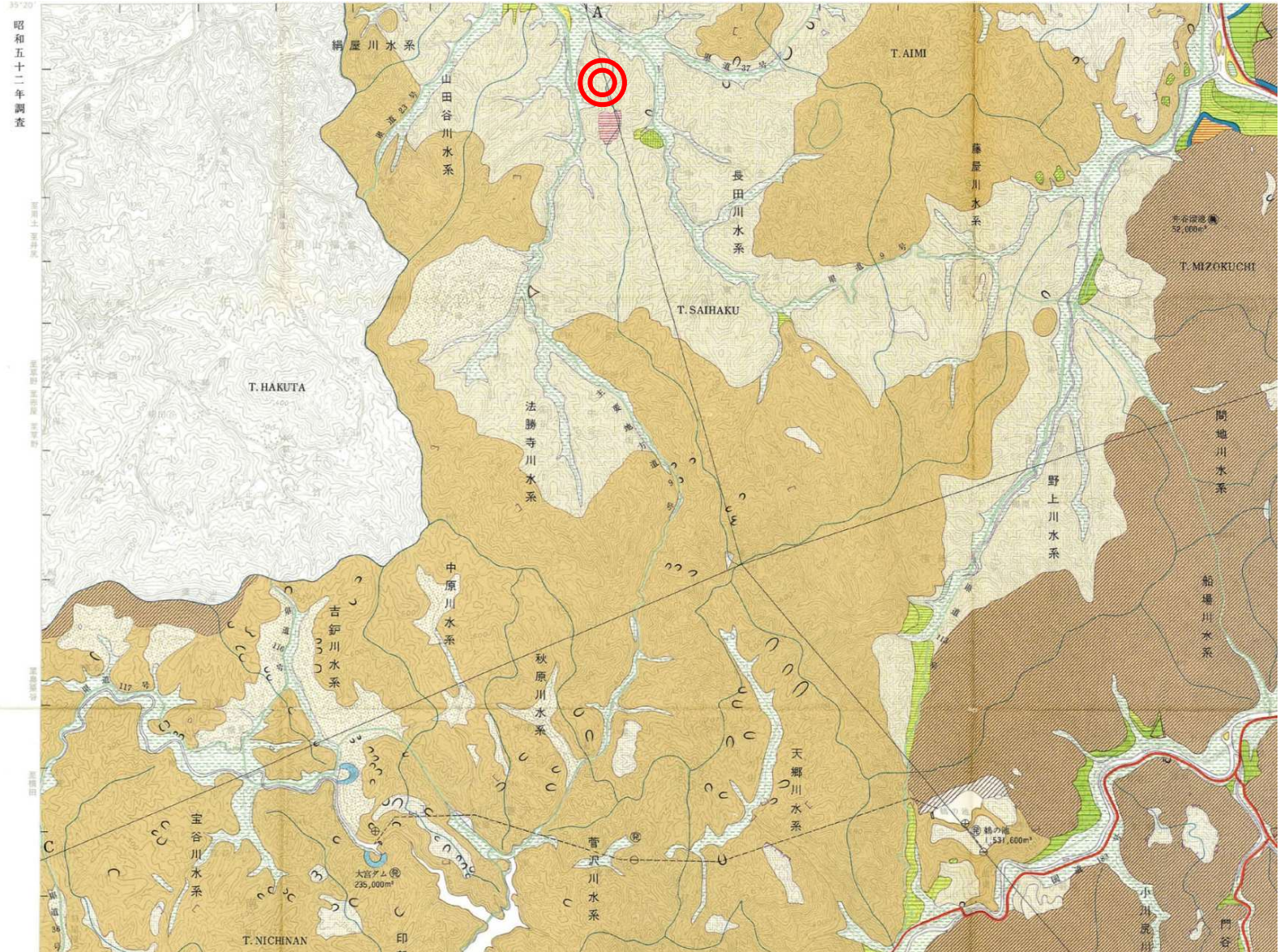
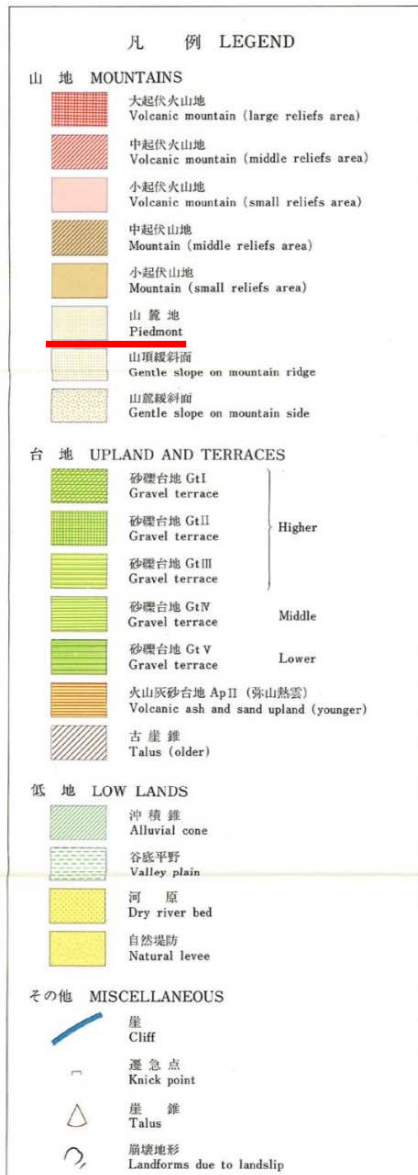
申請地: ○



# 【地形分類図】

申請地: 

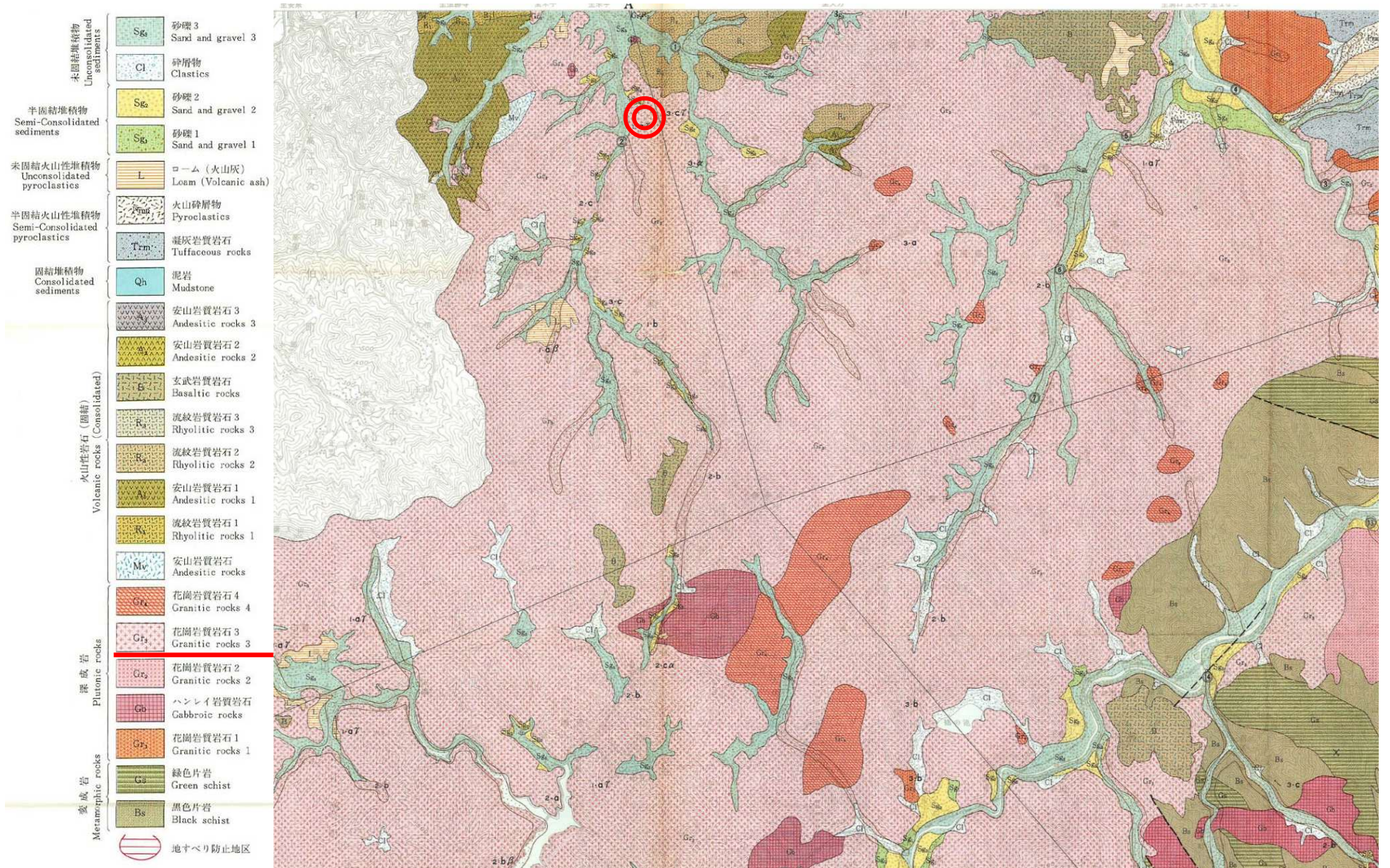
出典: 土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県



# 【表層地質図】

申請地: 

出典: 土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県

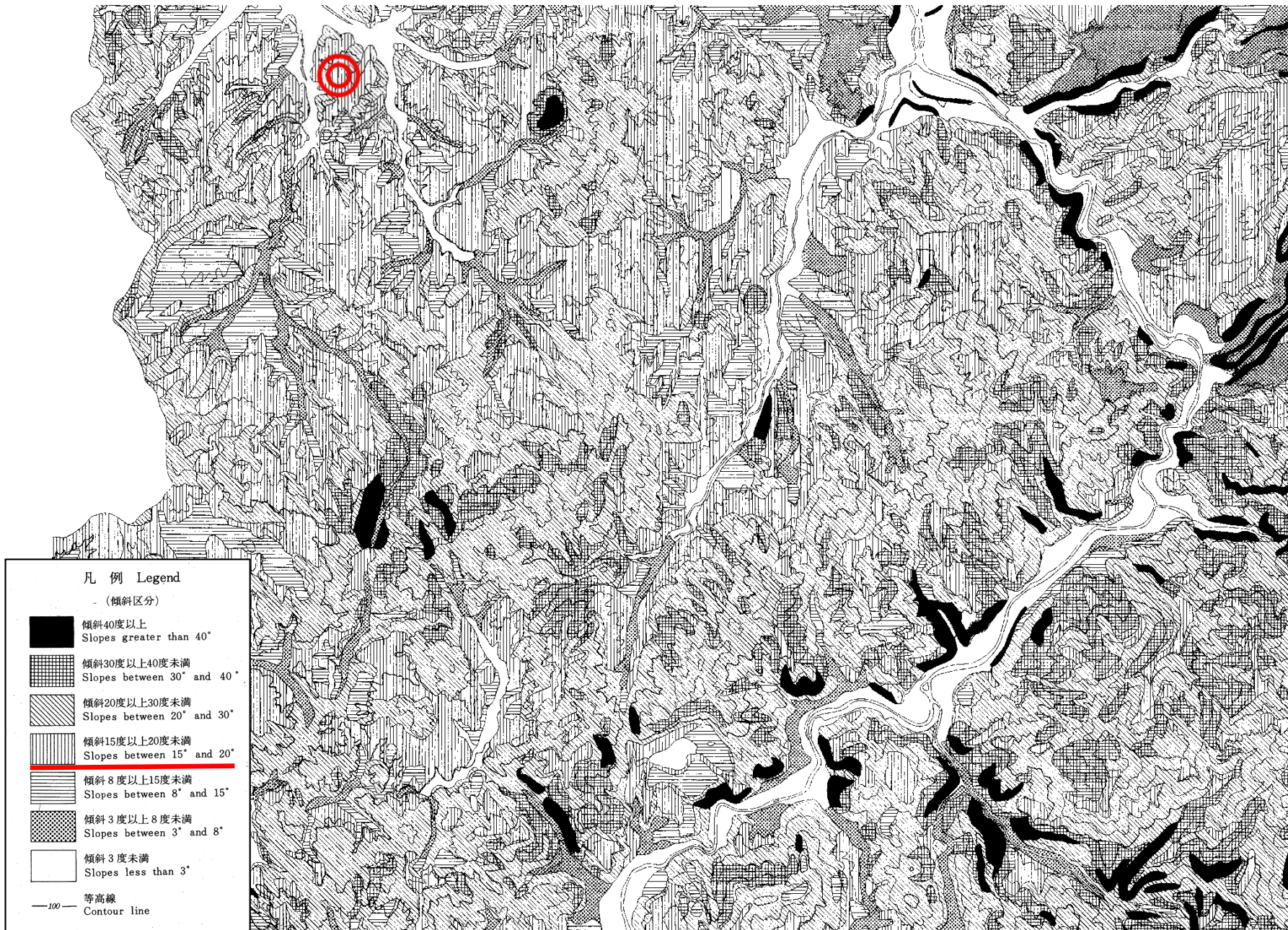




# 【傾斜区分図】

申請地：○

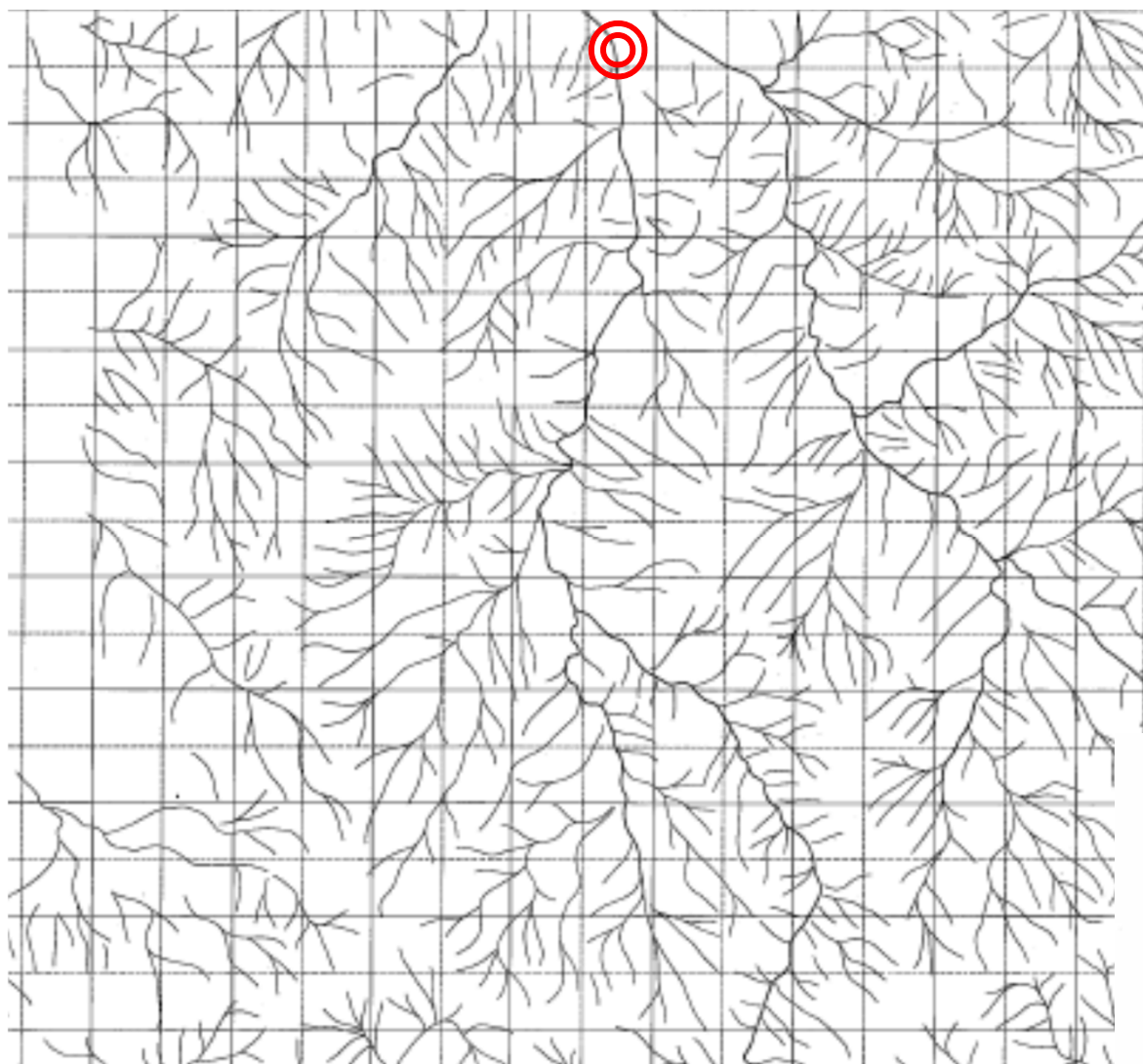
出典：土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県



# 【水系及び谷密度】

申請地：◎

出典：土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県



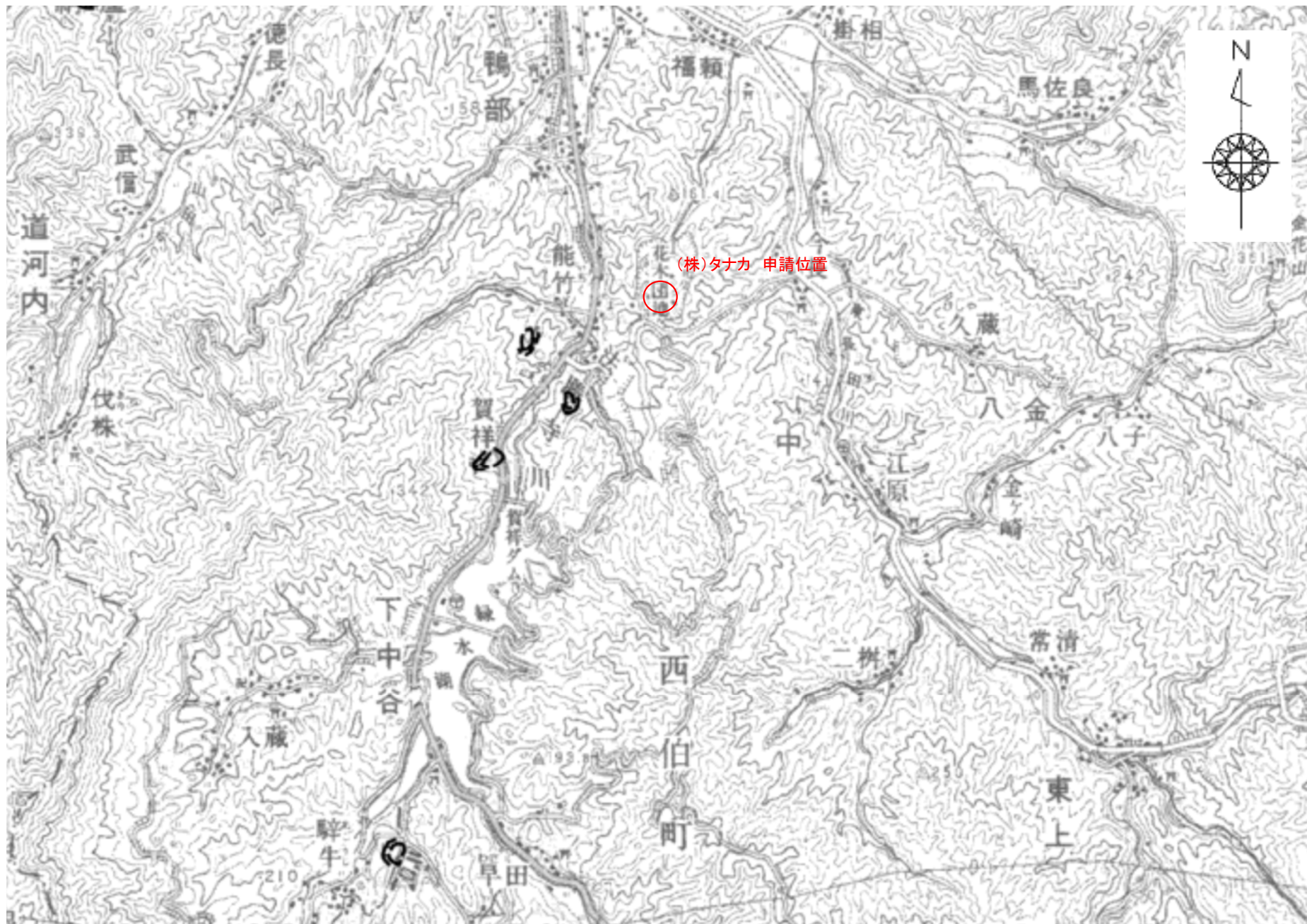
水系及び谷密度

凡 例

1. 方眼（実線）の単位は一平方キロメートル。
2. この水系は平面形現状で主要流路と地形を開析するものを示す。
3. 谷密度は本図を縦横各40等分して作成された方眼の各辺を切る谷の数の和を一平方キロメートル単位に表現した。

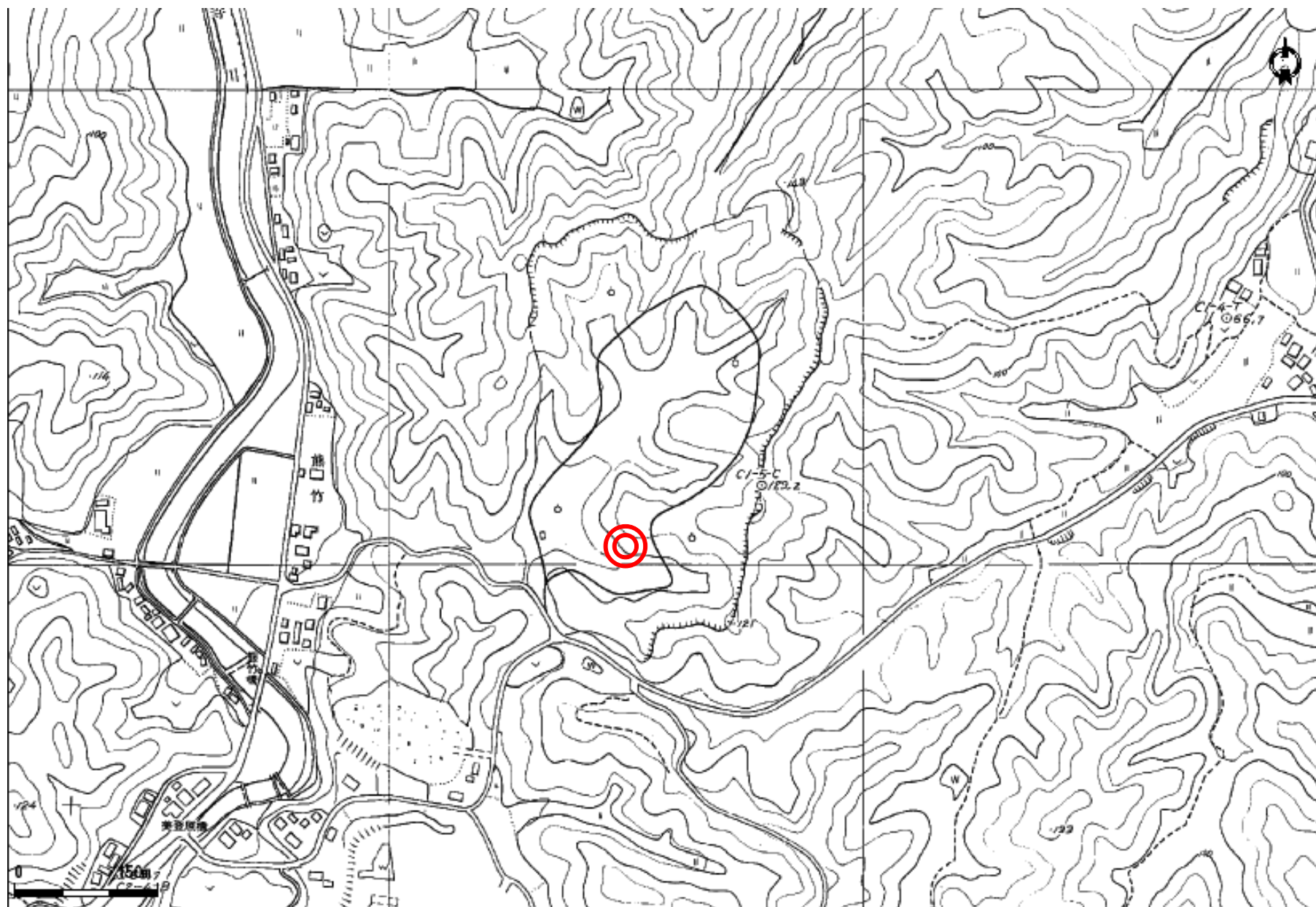
# 【地すべり地形分布図】

出典:土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県



# 【森林基本図】

申請地: 



# 【関係法令】

要綱様式第9号（第9条関係）

## 関 係 法 令 調 査

番号	関係法令	適用の有無	必要な許認可等の内容	処分の内容または処分を受ける見込み等	所管課 (関係課)	許認可日 申請日	許認可 期間	
1	自然公園法	有・無						
2	農地法	有・無						
3	森林法	有・無						
4	河川法	有・無						
5	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	有・無						
6	地すべり等防止法	有・無						
7	鳥取県砂防指定地管理条例	有・無						
8	道路法	有・無						
9	公有水面埋立法	有・無						
10	文化財保護法	有・無	南部町教育委員会による埋蔵文化財の所在の有無確認	確認済	南部町教育委員会	H31.3.12		●文化財保護法 採取場内において埋蔵文化財調査の必要が無いことを確認済み
11	国有財産法	有・無	南部町道路、普通河川等管理条例第4条に基づく占用許可	許可済	南部町建設課	R2.9.4	R7.3.31まで	●国有財産法 南部町道路、普通河川管理条例に基づき占用許可済み
12	大気汚染防止法	有・無						
13	水質汚濁防止法	有・無						
14	騒音規制法	有・無						
15	土壤汚染対策法	有・無	第4条に基づく一定規模以上の土地の形質の変更の届出	届出済	西部総合事務所 生活環境局 環境・循環推進課	R2.10.23		●土壤汚染対策法 土地の形質変更の届出済み
16	産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律	有・無						
17	鳥取県景観形成条例	有・無	景観法第16条1項4号による届出	届出済	西部総合事務所 生活環境局 建築住宅課	R2.10.23		●鳥取県景観形成条例 景観計画区域内における行為の届出済み
18	鳥取県開発事業指導要綱	有・無	要綱第5条の1の規定に基づく知事の同意	同意済	住まいまちづくり課	R2.10.13		●鳥取県開発事業指導要綱 開発事業計画同意

# 【チェックリスト】

項 目	主 な 確 認 内 容	チェック状況
1 関係法令の手続き	<p>○開発行為に係る森林面積が1haを超えていないため、森林法に基づく林地開発許可は必要ない。</p> <p>○鳥取県開発事業指導要綱に基づき県の同意が得られている。</p> <p>【鳥取県開発事業指導要綱開発事業の届出済み】 ：一定規模以上（1ha以上）の開発事業等については、県土の無秩序な開発を防止し、適正な土地利用を図り、快適な地域環境の確保に努めることを目的として、各個別法に基づく許可、認可の手続きを行う前に、県と協議を行い、同意を得る必要がある。（許認可等の行政処分ではなく、行政指導にとどまるもの。）</p>	適切に手続きがされている。
2 採石施工計画	<p>○掘削勾配は33.7度、平均勾配は27.8度で基準値を満たしており、図面とも整合が図られている。 → 計画縦断面図のとおり</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：風化の著しい岩石以外；森林開発許可に該当する；35度（掘削後の平均勾配35度）</p> <p>○保全距離は10m以上あり、隣接土地の利用状況に応じて適切である。</p> <p>【基準（鳥取県採石条例施行規則）抜粋】 ：道路・河川等その他公共施設、※条例別表第1の6の項の（1）のウ：5m以上</p>	適切である。
3 掘削作業計画	<p>1) 掘削</p> <p>○最終高低差は17.6mで、基準値内となっており適切である。</p> <p>→ 計画標準断面図（縦断基線方向）のとおり</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】：露天採掘；風化岩石；最終高低差50m。超える場合は、50m毎に規則で定める幅（10m）以上の小段設置が必要。</p> <p>○設置する小段は、高さ5mに対して幅2mを設けており基準値を満たしている。</p> <p>→ 計画標準縦断面図のとおり</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：露天採掘；風化岩石；高低差5m・小段幅2m</p> <p>2) 掘削及び選別施設</p> <p>○騒音等発生防止措置については、防音機器を使用して騒音防止に努める。</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】：騒音等を防ぐ措置を行う。</p>	適切である。

# 【チェックリスト】

項 目	主 な 確 認 内 容	チェック状況
4 岩石運搬計画	<p>○洗車ピットが設置してあり、粉塵の発生防止措置が図られており、適切である。            【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】            ：粉じん防止等のため洗車ピット、散水、清掃等その他必要な措置を行う。</p>	適切である。
5 汚濁水等処理計画	<p>○沈砂池の規格、処理能力と水路等の規格、流下能力は十分であり、適切である。            → 排水系統図のとおり            【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】            ：十分な処理能力を有する施設、その他適当な施設により、適切に処理すること。</p>	適切である。
6 採石跡地処理計画	<p>○跡地の緑化計画は、掘削後速やかに緑化する計画になっており、適切である。            → 緑化計画縦断図のとおり            【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】            ：他の用途に利用する場合を除き、環境保全、景観保全等のため、速やかに緑化すること。</p>	適切である。
7 廃土等堆積計画	<p>○廃土（表土）については場内に堆積を実施するが、安定勾配及び適切な積み上高により堆積が計画され、適切である。            【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】            ：堆積場の設置場所等は量に見合う広さがあり、周辺に人家がないこと、土砂の流入が少ないこと。</p>	適切である。
特記事項		